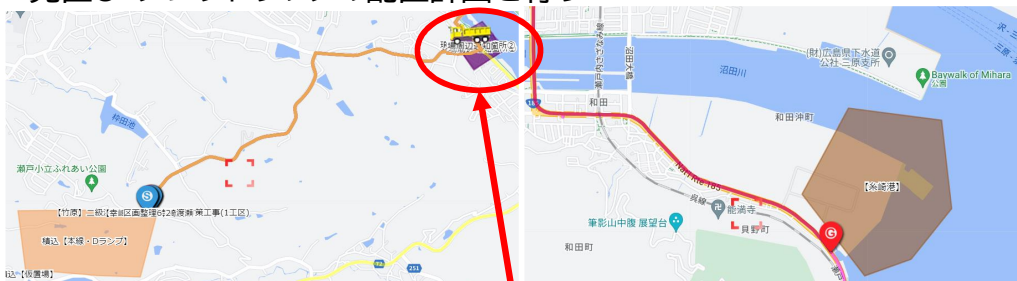


ダンプトラックの見える化により運搬効率向上

- ダンプトラックの位置情報を取得し、リアルタイムに見える化することで、ダンプの運行状況を把握し改善することで施工効率が向上。（日当りのダンプトラック配置総台数の調整）
- スマホ端末を重機オペレータが所持することで、ダンプの運行状況を把握できることにより掘削作業及び積み込み作業の施工効率が向上。
さらにダンプトラックによる運搬の効率が向上。（ダンプトラックの周回数の増加）
- ダンプトラックの動態（運搬速度・経路）をリアルタイムで管理し、状況に応じた注意喚起・指示を行うことで法令遵守の徹底や安全管理が向上。

「積み場」・「荷下場」の位置を設定し、エリア進入回数から積み込み、荷下ろし回数をカウント及びサイクルタイムの把握することで計画工程の見直し・ダンプトラックの配置計画を行う



現場周辺にダンプトラックが通過したら通知が届くエリアを設定し重機オペはその通知を合図に画面を確認し、現場にて積み込み作業を行う



システム画面

◆システム画面
事前に設定した
運行ルートから外
れていないかPC
やスマホから位置
の確認

工事名：令和5年度福山道路長和第5改良工事
受注者：株式会社 増岡組 工期：R6.4～R7.3

ダンプトラックの位置が分かることで、積み込み作業をスムーズに実施



作業中



積み込みへ無駄な時間がなく
スムーズに移行



通知確認